

7月17日高校野球兵庫県予選は3回戦。本校2試合目の相手は須磨友が丘高校です。2年生が主体というチームですが、前の試合をコールドで勝ち上がってきているだけに油断はできません。藤本選手は球の走りもよく、調子は万全のようです。初回、フォアボールで出たランナーを確実に送って犠牲フライでノーヒットで1点を取ると、4回にはこちらもフォアボールからチャンスを作り、タイムリーが出て3点差に。そして7回裏の攻撃がビッグイニングとなりました。ノーアウト満塁のチャンスに4番門脇選手が犠牲フライを打ち、中継ミスの間に2点。その後も2本のタイムリーが続いて7点を獲得。藤本選手はフォアボールのランナーを一人出ただけで、7回をノーヒット(12奪三振)に抑える快投。午後からの会議の関係で12時には球場を後にしたいと思っていたら、コールドゲームとなり試合終了は11時50分。良い面が



数多く出てとても良い試合運びでした。観戦中に神戸新聞の記者が私を訪ねてくれました。私が長田高校に勤務していたころ担任をしていた生徒で、今年から運動部に配属されたそうで、サッカー部出身ながら野球は各会場に散らばる関係でこの時期は野球に集中するらしく、スコアブックを完璧につけていました。新聞記者おそろべしです。「このままノーヒットで行くようなら明日の記事は藤本選手でいきます。」と言っていた通りの記事を今朝の神戸新聞に掲載していました。また、スタンドで応援をしている選手たち。グラウンドに立ちたい気持ちを抑えて仲間のために声を枯らして、太鼓をたたき続けて応援してくれています。心強い限りです。保護者の方々も選手の上段でメガホンで両手に持ち声援を送っていただいています。これからまだまだ厳しい戦いが続きますがよろしくお願いたします。

そして7月18日は嬉野交差点で、警察と安全協会、加東市との連携で自転車マナーアップキャンペーンが実施され、本校生徒会もお手伝いをしました。警察からのグッズを手渡ししながら自転車運転者に声をかけていきます。本校生徒も自転車通学者は多いですので、こういったイベントを契機に自転車の運転について見直していきたいと思います。なお、このキャンペーンは県下全域で行われており、昨年度は兵庫県下で900人の高校生が参加して実施されました。安全安心な学校生活を送る第一歩となりますので、生徒の皆さん自転車の運転にはくれぐれも気を付けてください。同時に、車で送迎される皆さんも十分に周りに配慮をお願いいたします。



4限目は表彰伝達式と全国大会壮行会、ALTリチャード先生の離任式を行いました。表彰伝達では、陸上競技部が、県大会、近畿大会分(5)、サッカー部女子の総体4位と優秀選手(6)、放送部のNHK杯全国放送コンクール兵庫県大会優秀賞(7)、写真部の兵庫県写真コンクール特別賞(8)、伊藤園おーいお茶俳句大賞佳作(9)の表彰状伝達がありました。放送部は西村夢乃さん、写真部は藤本歩里さん、俳句部門は山本奈穂さんが表彰を受けました。その後、全国大会の壮行会があり陸上部久保田主将(10)、美術部新井さん(11)、放送部西村さん

畿大会分(5)、サッカー部女子の総体4位と優秀選手(6)、放送部のNHK杯全国放送コンクール兵庫県大会優秀賞(7)、写真部の兵庫県写真コンクール特別賞(8)、伊藤園おーいお茶俳句大賞佳作(9)の表彰状伝達がありました。放送部は西村夢乃さん、写真部は藤本歩里さん、俳句部門は山本奈穂さんが表彰を受けました。その後、全国大会の壮行会があり陸上部久保田主将(10)、美術部新井さん(11)、放送部西村さん

(12)がそれぞれ、決意表明してくれました。私からの激励は、陸上部には「出場で満足すると力を出せないの
で上を目指す気持ちで行ってほしい」、美術部、放送部は「審査や交流があるので、貴重な経験を持ち帰っ
て残りの高校生活に活かしてほしい」ということを話しました。体育副部長からも「全力を尽くしてほしい」という話
があり、壮行会を終了しました。

最後に1年間お世話になったALTのリチャード先生が帰国されるのに伴う離任式を行いました。昨年イギリ
スから来られ、短い間ではありましたが、生徒たちの英語の授業に週3日入っていただきました。先生ご自身
の挨拶では、感謝の気持ちを随分と述べられていたように思います。帰国後は、本業の薬剤師としての仕事
をされるそうです。リチャード先生のご活躍を祈念してお礼とお別れの挨拶をさせていただきました。生徒会から
は、お礼の言葉とともに「浴衣」が贈られました(13)。全校生が見守る中、退場されて離任式を終えました。

7月19日は終業式。式は、書道の森川先生の独特な筆で彩っていただいています。学校長式辞では、



NO.18に掲載させていただいた日本体育大学の集団行動についての話と5月、
6月の全校集会の話のまとめとして「集中すること、今を大事にすること、視点を
変えること」を話しました。夏季休業で成長を感じられるくらい何かに打ち込んで
自信をつけて新学期に臨んでくれることを期待しています。服装頭髪検査の後、
山本生徒指導部長が総括の話をされ、1学期が無事終了しました。

夏季休業中には補習、三者面談、部活動の試合、オープンハイスクール
など行事も目白押しです。忙しい日々にはなりますが、充実した日々を送れるように、また家族とも話をする時
間を持ち、元気な顔で2学期の始業式に出てきてください。よろしくお願いします。